

(受理番号) 5-20	(受理年月日) 令和5年9月14日
<p>件名</p> <p>要旨</p>	<p>陳 情</p>
	<p>高額な県議会議員の海外派遣の見直しを求めることについて</p> <p>2023年6月の県議会には、「議員の海外派遣」の議案が提案され、総額2100万円以上の公費を使い、8名もの議員をブラジル・パラグアイ・アメリカへ派遣する内容のままに賛成多数（反対3）で議決された。（7月12日に議員1名が辞退）。</p> <p>派遣の目的は、「ブラジル香川県人移住110周年」「パラグアイ香川県人会50周年」の記念式典等に参加し、祝意を表するとともに、南カリフォルニア香川県人会等との懇談を通じて、友好親善関係を図るとしている。</p> <p>2017年12月に制定された「議員の海外派遣取扱要領」には、「旅費の額は一人当たり100万円程度とする」とされているが、今回の派遣費用は一人当たり263万円という高額であり、要領で規定する額の2.6倍にもなっている。</p> <p>また、年収200万円以下で働くワーキングプアと呼ばれる方々は、県内で約8万4000人もおり、労働者の2割に達しているが、その年収をはるかに超える豪華な海外派遣旅費を県民の税金から支出することは、到底、納得できるものではない。</p> <p>全国を見ても、このような海外派遣を行わない自治体は8県になっており、議会代表1名に限定する県も多数になっている。こうした実態も踏まえ、香川県でも豪華な海外派遣はやめるべきである。</p> <p>以下の項目を陳情する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 香川県議会は、高額な海外派遣をやめること。 2 県人会や友好都市の記念式典などへの招待派遣は、議会代表1名にすること。